

## 聖マリアンナ医科大学病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

1. 研究課題名 小児・思春期世代女児の妊孕性温存コンサルト症例に関する検討
2. 対象患者 妊孕性温存のコンサルトを目的に当院を受診した患者さん、メールや電話などで問い合わせのあった患者さんを対象とします。
3. 対象となる期間 2009年1月1日～2020年12月21日
4. 実施診療科等 産婦人科
5. 研究責任者 氏名 高江 正道 所属 産婦人科
6. 研究の目的 現在、若年がん患者さんが将来妊娠する可能性を残すための、妊孕性温存療法が普及しつつありますが、特に小児・思春期症例の妊孕性温存に関する知見は極めて少ない状況があります。当学では、小児・思春期症例の妊孕性温存の診療を積極的に行っており、今回その知見を論文化することを目的とします。
7. 研究の意義 小児・思春期世代女児の妊孕性温存コンサルト症例に関する実態を明らかにすることで、皆様の今後の妊孕性温存の診療に役立つと考えています。
8. 研究の方法（使用する資料等） 当院受診歴のある患者さんに関しては、電子カルテより情報を収集し、受診歴のない患者に関しては、メールサーバーなどに保存されてある主治医からの問い合わせ内容を参照します。
9. 個人情報の保護 今回、新たに試験対象者として追加される患者さんの臨床情報に関しては、個人情報管理者が管理し、カルテより抽出した際に対応表を作成して、公表の際は個人が特定できないようにします。作成した対応表は個人情報管理者が厳密に管理し保管します。また、対応表は本学においてのみ利用することとし、他の研究機関へは提出しません。さらに対応表は定められた期日まで保管します。本研究に関して大学 HP に対象となる期間・抽出項目を公開し、患者さんより申し出があれば、解析対象より除外し、大学 HP には相談窓口も明示します。

10. 利益相反 無し。

11. 問い合わせ先 聖マリアンナ医科大学 産婦人科 高江正道  
電話 044-977-8111 FAX044-977-2944